

アライアンス戦略

千葉・武蔵野アライアンス

金融商品仲介業務や相続関連業務など、多くの分野で連携・協働を進めています。2021年4月からは新たな5か年計画のもと、より深度ある「地銀連携モデル」としてのアライアンスに昇華させていくことを目指しています。



個人のお客さまへのサポート

金融商品仲介業務

資産運用(アセットマネジメント)業務

相続関連業務

共同ATMの設置

資産運用(アセットマネジメント)業務

ちばぎんアセットマネジメント株式会社と協働し、お客さまの中長期的な資産形成・資産運用をサポートするため、投資信託商品ラインナップの拡充につとめております。



法人のお客さまへのサポート

ビジネスマッチング

シンジケートローンなどの事業金融

国際業務

事業承継支援

事業再生支援

その他の取組み

共同拠点の設置

人材交流

共同セミナーの開催

より深度ある「地銀連携モデルへ～新5か年計画～」(2021年度～2025年度)

激変する金融経済環境のなか、両行が独立した経営を維持しながら、地域経済の持続的な成長に一層貢献していくことを目指し、新たな事業やサービスを創出、進化させ、その価値をお客さまや地域に広げてまいります。

使 命	お客さま、地域のために両行のアイデアを融合し、付加価値や利便性の高いサービスを提供する		
ビジョン	地銀連携のフロントランナーとして、進化した地方銀行の姿を実現する		
施 策	〈ビジョン〉	〈地銀連携のフロントランナー〉	〈進化した地方銀行〉
	Create 新領域での連携	デジタル化への対応(アプリ等)	新規事業の創出
	Match 共通化・共同化の加速	事務共同化・共通化領域の拡大	キャッシュレス事業での協業
	Advance これまでの取組みの継続・深化	証券・アセット・共同営業など既存施策の強化 シンジケートローン・協調融資 ノウハウ共有・人材交流の促進	
提携効果	両行合計150億円(2021年度～2025年度)		

TSUBASAアライアンス

北海道から沖縄まで各地域を代表する10行が参加する地方銀行最大の連携「TSUBASAアライアンス」では、金融サービスの高度化やキャッシュレスなどの課題に、広域連携の強みを活かしながら協働して取り組んでいます。



- 地域の持続的な成長や金融システムの高度化
- 参加行グループの企業価値の増大に資する連携施策の立案・推進
- 参加行のトップラインの増強、コスト削減に寄与する施策の立案・推進

主な連携施策

FinTech共通基盤の活用

フィンテックのプラットフォームであるTSUBASA FinTech共通基盤を活用し、先進的なサービスをより安全にご利用いただいています。

キャッシュレス業務拡充

キャッシュレス決済のプラットフォームを活用し、質の高い加盟店サービスを提供しています。

広域でのM&Aマッチング

「M&A業務プラットフォーム」を構築し、営業地域の異なる10行のネットワークを活用した広域でのマッチングを行っています。

海外ネットワークの活用

お取引先の海外進出・事業展開を支援するため、参加行の海外ネットワークを活用しています。また、商談会・交流会やセミナーなどを開催しています。

SDGsの取組み

「TSUBASA SDGs宣言」のもと、参加行共通の課題である地域の持続的な成長の実現に向け、共同で取組みを行っています。

マネー・ローンダリング対策の高度化

「AML(アンチ・マネー・ローンダリング)センター」では、関連業務の共同化を進めるとともに、各行の知見やノウハウを結集し対策の高度化に注力しています。



TOPICS

「TSUBASAダイバーシティ&インクルージョン宣言」制定

2022年4月、ダイバーシティ&インクルージョンを競争力の源泉と位置づけ、積極的に取り組んでいくことを宣言しました。本宣言のもとアライアンス参加行による共同研修等を行っていく予定です。

TSUBASAダイバーシティ&インクルージョン宣言

1. アンコンシャス・バイアスを乗り越え、多様な個性・価値観を認め合い相互理解を深めます。
2. 個の力と意欲を最大限に発揮できる公平性の高い組織・職場環境づくりを進めます。
3. 多様な力を結集し、ともに高め合うことで、イノベーションと持続的成長を目指します。
4. 各行の相互認識と連携のもとダイバーシティ&インクルージョン推進に率先して取組み、豊かな地域づくりに貢献します。